令和８年度　環境保全計画書

株式会社神戸商工貿易センター

① 環境保全に関する基本理念および方針

【基本理念】

株式会社神戸商工貿易センターは、地球環境の保全が人類共通の最重要課題の一つであることを認識し、持続可能な社会を目指して、全組織を挙げて環境負荷の低減に努力します。

【方　針】

株式会社神戸商工貿易センターは、貸室及び貸展示場・貸会議室の管理運営に係る全ての活動、製品及びサービスの環境負荷を低減するために次の方針に基づき環境マネジメント活動を推進して地球環境との調和を目指します。

１．当社の活動、製品及びサービスに係わる環境影響を常に認識し、環境汚染の予防及び環境保護を推進するとともに､環境マネジメント活動の継続的改善を図ります。なお、環境の保護には、持続可能な資源の利用、気候変動の緩和及び気候変動への適応などを含みます。

２．当社の活動、製品及びサービスに係わる環境関連の法的及びその他の要求事項を順守します。

３．当社の活動、製品及びサービスに関わる環境影響のうち、以下の項目を環境管理重点テーマとして取り組みます。
(1)当社事務室電力使用量の削減
(2)当社事務室空調用冷温水使用量の削減
(3)当社事務室事務用紙使用量の削減
(4)グリーン調達の推進

４．一人ひとりが環境負荷低減活動を積極的に実践できるように、この環境宣言を全従業員に周知するとともに一般の人々が入手できるようにします。

５．神戸市の環境改善活動に積極的に参画します。

上記の方針達成のために、目標を設定し、定期的に見直し、環境マネジメント活動を推進します。

② 環境保全に関する組織の現況

当社における環境管理体制は図１のとおりである。

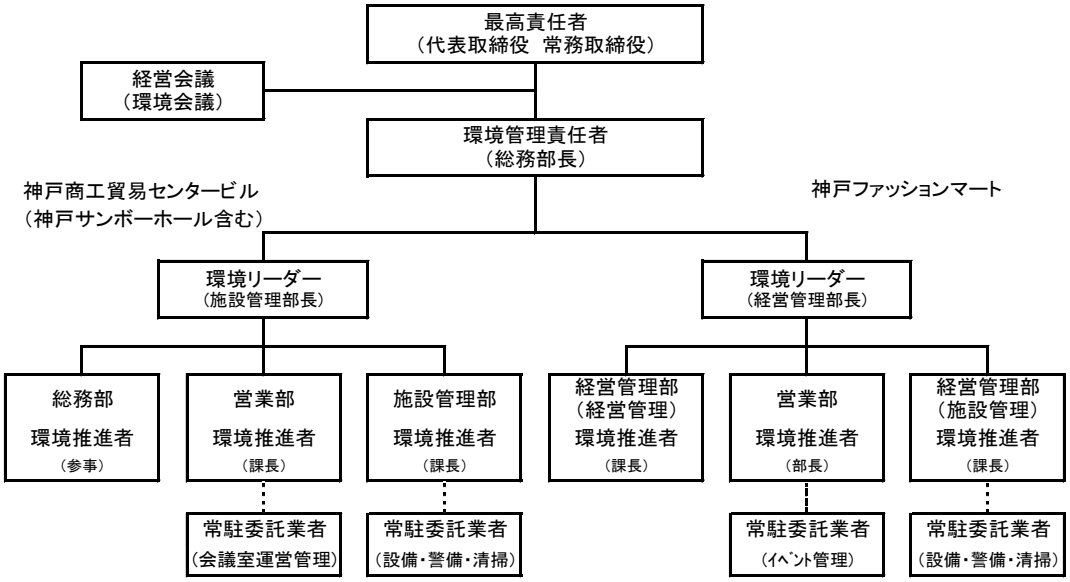


図1 株式会社 神戸商工貿易センター環境管理体制

③ 神戸商工貿易センタービルに係る環境保全計画

(1) 公害防止対策に係る計画

A)目標及び管理目標値

	目　　標
大気汚染防止対策	◆「大気汚染防止法」、「大気汚染防止法第４条第１項の排出基準に関する条例(兵庫県条例)」及び「環境の保全と創造に関する条例(兵庫県条例)」等の法令の規定を遵守する。 ◆別表１に記載するばい煙発生施設からの排出規制に係る目標値を遵守する。

別表１　ばい煙発生施設からの排出規制に係る目標値

施設名	排出口最大許容濃度目標値		
	硫黄酸化物排出量 [m^3N /h] (法令基準値 0.64)	ダスト濃度 [g/m^3N] (法令基準値 0.10)	窒素酸化物濃度 [volppm] (法令基準値 180)
ボイラーNo.1	0.64	0.10	180
ボイラーNo.2	0.64	0.10	180
ボイラーNo.3	0.64	0.10	180
ボイラーNo.4	0.64	0.10	180

B)目標達成のために講ずる措置・対策

目　標　項　目	目標達成のために講ずる措置 (目標の達成状況の確認手段を含む)
ばい煙の排出規制の遵守	◆別表２「排出ガス中のばい煙濃度等測定計画」により、目標値の遵守状況を確認する。

別表２　排出ガス中のばい煙濃度等測定計画

	測定項目	測定頻度	測定箇所	測定方法
1	硫黄酸化物の濃度及び排出量	１回／年	ボイラーNo.1 ボイラーNo.2 ボイラーNo.3 ボイラーNo.4	JIS K 0103 沈殿滴定法
2	ダスト濃度及び排出量	１回／年	同上	JIS Z 8808 円形ろ紙法
3	窒素酸化物の濃度及び排出量	１回／年	同上	JIS K 0104 ＰＤＳ法

(2) 地球温暖化対策に係る計画

A）前年度の電気・燃料等の使用量及び今年度の使用予定量

活動の区分	燃料・焼却物等の種類	単位発熱量(MJ)	前年度(2025年度)使用量	今年度(2026年度)使用予定量	単位	排出係数	排出量	
							前年度(2025年度)(実績)	今年度(2026年度)(予定)
燃料の使用	A重油	―	186,357	186,357	ℓ	1.930	359,669	359,669
	都市ガス	―	17,422	17,422	m^3	2.090	36,412	36,412
電気事業者から供給された電気の使用		―	5,579,654	5,579,654	kWh	0.415	2,315,556	2,315,556
合計							2,711,637	2,711,637

B）基準年度及び前年度の二酸化炭素排出量、今年度の二酸化炭素の排出削減目標

温室効果ガス	排出量		目標	削減率（%）
	基準年度(1990年度)	前年度(2025年度)	今年度(2026年度)	今年度(2025年度)
二酸化炭素	4,813,093	2,711,637	2,711,637	43.7

C）目標達成のために講ずる措置・対策

分　野	項　目	細　目	目　標
事業所での燃料使用量の削減・節電	燃料使用量の削減	外気温を見ながらボイラーの適正運転を実施	徹底
		ガスの止め忘れがない様点検	徹底
		退室時、エアコン切り忘れがない様、鍵の収納と同時に停止するシステムの運用	適切に運用
	節電	使用しない区画の照明の消灯	徹底
		省電力電灯への切り替え	共用部照明のLED化
		消灯忘れがない様点検	徹底
		退室時、消灯忘れがない様、鍵の収納と同時に消灯するシステムの運用	適切に運用
		共用部の照明間引き等	支障のない範囲で適切に実施

※燃料・電気使用量はテナント入居率によって変動する。

(3) 公害防止対策及び地球温暖化対策以外の環境保全活動に係る計画

	分　野	項　目	細　目	目　標
1	環境負荷の少ない資源、材料及び燃料の選択	低硫黄重油（Ａ重油）の使用	－	使用率１００％
2	廃棄物の適正処理と減量	空缶・空瓶・紙等の分別回収	ゴミステーションに空缶・空瓶・ダンボール・新聞紙・雑誌・ＯＡ紙の専用置場を設置	徹底
		コピー用紙の使用削減	両面コピーの徹底	啓蒙
			業務の電子化	推進
		廃棄物発生量の削減	納入業者への梱包削減依頼	徹底
3	事業所での節水	節水	節水の協力依頼	啓蒙
			止め忘れがない様点検	徹底
4	再生製品等の使用	再生紙の使用促進	トイレットペーパーの再生紙利用	徹底
5	特定フロンから代替フロンへの転換	代替物質への転換	－	改修時全転換
6	環境に配慮した施設整備	緑地の整備	花壇の補植・植替え等逐次手入れ	適正に整備
7	地域社会への参画	環境保全活動への積極的参加	神戸市及び関係団体が進める活動への参加	参加

④神戸ファッションマートビルに係る環境保全計画（2026年度）

（1）公害防止対策に係る計画

該当設備なし

（2）地球温暖化対策に係る計画

A）電気、熱エネルギーの使用量とCO2排出量

供給エネルギーの種類	使用量			単位	排出係数	CO2排出量			削減率（%）		備考
	基準年度（1992年）	前年度（2025年）	今年度計画（2026年）			基準年度（1992年）	前年度（2025年）	今年度（2026年）	前年度（2025年）	今年度（2026年）	
関電からの供給電気	9,890,832	5,647,058	5,640,000	kWh	0.415	3,540,918	2,343,529	2,340,600	33.8%	33.9%	
地冷からの熱ｴﾈﾙｷﾞｰ	29,756,607	17,823,659	17,800,000	MJ	0.053	1,993,692	944,654	943,400	52.6%	52.7%	
合　計	—	—	—	—	—	5,534,610	3,288,183	3,284,000	40.6%	40.7%	

（3）環境保全活動に係る目標、計画

A）事業所での節水（上水、中水）

項　目	使用量			単位	削減率（%）		備考
	基準年度（1992年）	前年度（2025年）	今年度計画（2026年）		前年度（2025年）	今年度（2026年）	
事業所での上水使用量	19,035	5,728	5,600	m^3	69.9%	70.6%	
事業所での中水使用量	25,404	18,892	18,000	m^3	25.6%	29.1%	

B）公害防止対策、地球温暖化対策以外の環境保全活動に係る計画（2025年度）

	分　野	項　目	細目	目標
1	廃棄物の適正処理と減量	分別回収	ゴミステーションに分別種別ごとの専用置場を設置	徹底
		ゴミの資源化	飲料自動販売機からの空缶等のリサイクル	徹底
		コピー用紙の使用削減	両面コピー、業務の電子化を推進	徹底
		廃棄物発生量の削減	テナントへの啓蒙	推進
2	再生製品等の使用	再生紙の使用促進	OA紙、トイレットペーパーの再生紙利用	徹底
		事務用品	プリンタートナーカートリッジの再生利用	徹底
3	事業所での節水	節水	節水の協力依頼・機器点検等	徹底
4	環境に配慮した施設整備	緑地の整備	花壇の捕植・植替え等逐次手入れ	適正に整備
5	地域社会への参画	地域の環境保全活動への参加	神戸市及び関係団体が進める活動への参加	参加